

タイトル 番号	タイトル	項目 番号	項目	自己評価				コメント	外部評価コメント
				実施状況					
				できている	ほぼできている	できていないことが多い	全くできていない		
I 構造評価[適切な事業運営]									
(1)理念の明確化									
①	サービスの 特徴を踏ま えた理念の 明確化	1	利用者が安心して施設 での生活を送ることが できるよう事業所独自 の理念を掲げているか	○				「家庭的で私も入りたい、 家族も入れたいと思う温 かい施設」という理念を掲 げています。	理念がきちんとあり、それが施 設スタッフまで浸透しているの で、素晴らしい介護サービスが 出来ていると思います。
(2)適切な人材の育成									
①	専門技術 の向上のた めの取組	2	管理者と職員は、当該 サービスの特徴および 事業所の理念につい て、その内容を十分に 認識している		○			ほとんどの職員が認識 できていると思います。	スタッフの数も多く、完全に全スタッ フまで認識されているとは言えな い。「ほぼ出来ている」に同意。理 念を認識する為の具体的な内容が わかると思います。
		3	運営者は、専門技術の 向上のため、職員を育 成するための具体的な 仕組みの構築や、法人 内外の研修を受ける機 会等を確保している	○				勤務の調整をしつつ、 できる限り研修を受け る機会を確保していま す。	この項目についてはスタッフの 時間が調整可能な時に社内外 の研修に参加していると理解し ています。
		4	管理者は、サービス提 供時の職員の配置等を 検討する際、職員の能 力が最大限に発揮され 、能力開発が促され るよう配慮している		○			ユニット毎に適切に職 員配置をしています。	施設評価に同意であるが、離 職するスタッフも少なくはないの で、良い人材の引き留め策にも 力を入れて欲しいです。